

(仮称) 古河市新公会堂基本調査報告書について

1. 背景と取組み状況

古河市が合併した際の新市建設計画に、文化芸術の振興という点で、「拠点となる総合的な文化施設の整備」が盛り込まれ、かつ先導的プロジェクトに位置付けられているものの整備に至っていない状況です。

市では、(仮称) 古河市新公会堂(以下、「新公会堂」という。)の整備に向けた取り組みの再開に当たり、令和4年9月に新公会堂の整備に関する基本的な考え方を整理し、今後の指針となる「(仮称) 古河市新公会堂の整備に向けた検討報告書」(以下、「検討報告書」という。)を策定いたしました。この検討報告書を基に、令和5年度から6年度にかけて、新公会堂の整備を具体的に示す基本構想及び基本計画を策定しています。

市民に応援してもらえる新公会堂整備の計画とするために、令和5年度に実施した、文化芸術の動向や様々なステークホルダーから聴取した意見の分析結果、新公会堂へのニーズの整理などについてまとめた、「(仮称) 古河市新公会堂基本調査報告書」(以下、「基本調査報告書」という。)を作成いたしました。

2. 基本調査報告書の主な内容

- ・文化芸術に関する社会的潮流の分析
- ・エンタテインメント市場の動向分析
- ・古河市の文化芸術に関する現状と課題の整理・分析
- ・市民へのアンケート
- ・市内文化団体へのアンケート
- ・市内文化活動団体への分野別ヒアリング
- ・プロモーター等へのヒアリング
- ・新公会堂のニーズの予測・整理・分析
- ・まちの賑わい創出、交流人口への影響に関する予測

3. 今後の予定

基本調査報告書を基に新公会堂の整備内容を具体的に示すため、市民の皆さまから求められている役割や機能を整理し、市民委員会において議論の上で基本構想・基本計画に反映してまいります。

4. 配布資料

- ・「(仮称) 古河市新公会堂基本調査報告書」(A4判冊子)
- ・「(仮称) 古河市新公会堂基本調査報告書(資料編)」(A4判冊子)